

新しい国づくり

教育復活

自助努力の精神が道を開く

公立学校を復活させ、世界 最高水準の学力を目指します。

1 ゆとり教育を完全にやめて
学力向上を重視し、
塾に頼らない学校を実現します。

- ・ 高校無償化は、教育の質を落とすことになるため廃止します。困窮家庭に対する授業料免除や奨学金の制度を充実し、教育を受けるチャンスを拡大します。

2 「いじめ防止法」を制定し、
安心して通える学校にします。

3 教員免許を持っていない人でも
教壇に立てるようにする「参入自由化」などによって、教員に競争原理を取り入れ、教育の生産性を向上します(公立学校の民営化)。

- ・ 学校施設を塾や予備校などに貸し出し、学校運営を任せます。
- ・ 学校をその資産も含め、予備校や塾、企業に売却し、政府が支援します。

4 塾を学校として認め、
公立以外で多様な教育を
選べるようにします。

- ・ 学校設置基準を大幅に緩和し、簡単に学校をつくるようになります。
- ・ 実社会で活躍した人が私塾を開き、才能教育を行うことを奨励します。多様な教育方法の中から、自分に合った私塾を選べるようになります。

5 日本人として誇りと自信が持てる
歴史教育を行います。

- ・ 自虐史観を払拭し、日本の歴史に誇りと自信が持てるようにします。



6 道徳・宗教教育を取り入れ、優れた人格を育てます。

- ・ 徳育を充実させるとともに、歴史の偉人教育を積極的に取り入れます。特に二宮尊徳(にのみやそんとく きんじろう)の勤勉の精神、日本発の資本主義の精神を子供たちに教えます。全国の小中学校に二宮金次郎像を復活させます。

7 一人ひとりの才能を最大限に開花させる教育を目指します。

- ・ 公立学校での飛び級・飛び入学を積極的に推進します。
- ・ 起業家教育、投資教育を充実し、企業家精神や資金のリスク管理などについて学べるようにします。これにより、「新しく事業を立ち上げ、成功させる企業家や発明家たちは才能があり、尊敬すべき人たちである」という価値観を教えます。
- ・ 中学までに適性が見えてきている生徒については、職人や技術系の学校に入って、本人に合った職業教育を受ける選択肢を用意します。



福沢諭吉

国民に教育を与えようと国家自体が
取り組んだ、お役所的な丸抱え体質の
時代がもう終わったんだと思うんです。

(大川隆法著『福沢諭吉霊言』による「新・学問のすすめ」より
2010年3月3日撮影)